



人に、ペットに、環境に優しいシロアリ防除！ セントリコン*・システム

こんにちは。
環境 優子（かんきょう ゆうこ）です。
シロアリ研究の世界的権威ダウ博士の助手として
研究所に勤めています。

今日はみなさんへシロアリについての説明と、
セントリコン*・システムの紹介をします。
どうぞよろしくお願いいたします。



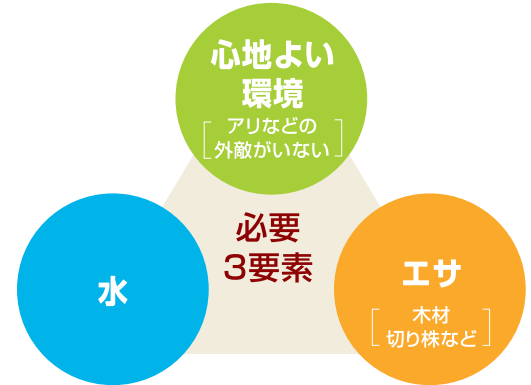


シロアリ早わかり講座[基礎編]

シロアリについてお悩みですね？ シロアリ被害のギモンについて学びましょう！
よくあるご質問を例にあげて、私がわかりやすく解説します！

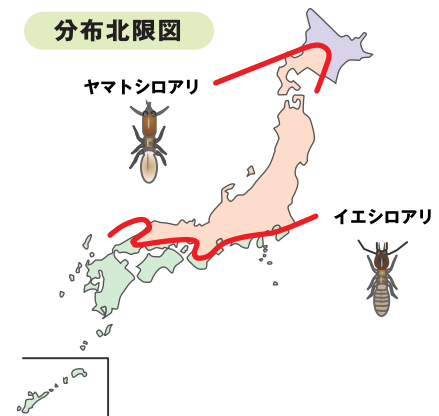
Q シロアリ被害にあうのはなぜ？
お家のどのあたりが被害にあいやすいの？

A シロアリが生きていくには ①水 ②エサ ③心地よい環境が不可欠。
これらの要素があり、また暖かく湿気が多い場所を好むので浴室の土台・柱・壁、風通しが悪く湿気の多い床下等の被害が多くなります。



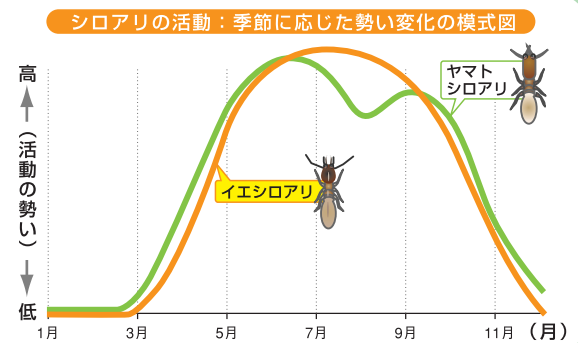
Q 被害を与えているシロアリはどんな虫？

A シロアリは大きく分けて2種類。
特に西日本に生息しているイエシロアリは獰猛で、被害の進行が早いので、早めの対策が必要です。
全国的に生息するヤマトシロアリも、比較すると進行は遅いものの、放っておくと被害は深刻なものになります。



Q シロアリ被害の起こる時期は？

A シロアリの活動は主に春から秋。
特に西日本では獰猛なイエシロアリがいるのでこの時期は要注意。ヤマトシロアリも8月には若干勢いが衰えますが、やはり注意が必要です。



ご自宅まわりの環境を踏まえ、シロアリの種類・活動時期にあわせた防除対策が必要。まずは調査しましょう！





シロアリ早わかり講座 [応用編]

シロアリってどんな虫か解ってきましたか？
さて、次はシロアリの習性について解説しましょう！

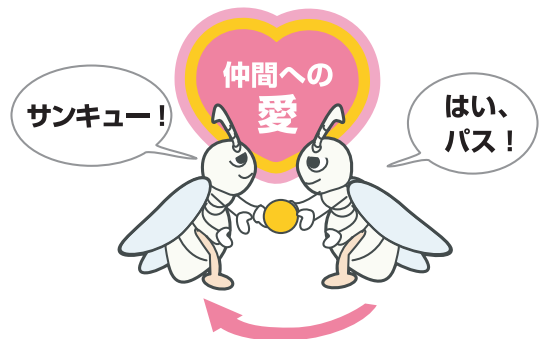
Q 小さなシロアリからなぜ大きな被害がでるの？

A シロアリ社会は理想的な社会主義国家。厳しい分業制度のもと、それぞれの役割が異なります。最多数の働きアリたちは集団で日々新しいエサ場を求めて走り回っています。**1つの巣に数万～数十万匹**ものシロアリがいると言われ、それが被害拡大の原因です。



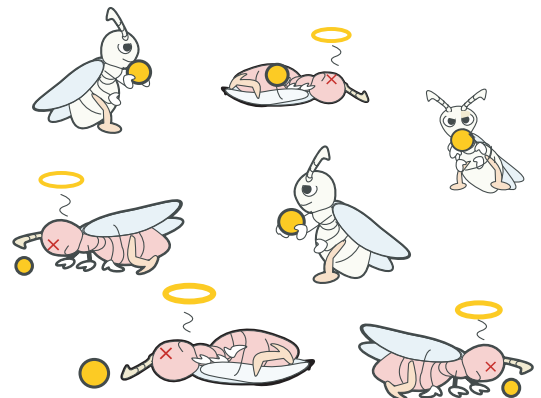
Q シロアリ被害はなぜ短期間で拡がるの？

A シロアリは非常に仲間思い。決してエサを独り占めせず、**仲良く仲間で分けあ**います。そのために多くのエサが必要になってきます。この習性が被害を大きくしているのです。つまり、**巣を根絶**しなければシロアリ被害は続くのです。



Q 巣を根絶するための防除方法ってあるの？

A 常に新しいエサ場を探し求めて走り回り、エサを分けあう、というシロアリの習性を活かした画期的な防除方法である「**ベイト工法**」が最近注目されています。
この工法は、**エサを地中に仕掛けて監視し**、シロアリがいた場合、**薬剤を仕掛けてシロアリに食べさせます**。その結果薬剤が仲間全体に行き渡り、**巣が根絶**します。



シロアリ被害をなくすためには「**巣を根絶**」させること。
そのためには「**巣を根絶**」する防除方法『**ベイト工法**』が最適！





セントリコン^{*}・システムとは？

誰にでも安心して使って欲しいから。
薬剤を散布せず、シロアリを巣ごと撃退します！

シロアリの習性を利用して、巣ごと撃退！ それがセントリコン・システムです！

シロアリは大変“仲間想い”。エサは決して独り占めせず、仲間に自分が得たエサを色々な方法で分けあう。その習性を利用してみたらどうだろう？ と、私たちは考えました。

そして出来たのがセントリコン・システム!! 薬剤を散布せず、誰もが安心な防除方法です。

（現在、価格が安価な防除方法に、薬剤を床下などに散布するバリエー工法という防除方法があります。ですが、薬液が撒かれていない個所があったり、5年以上たって薬剤の効果がうすれると、シロアリから家を守れなくなります。つまり、一時的には防除できますが、巣の根絶は難しいというのが現状です。）

習性を利用して巣を撃退！

シロアリが好むように調整した薬剤を仕掛け、仲間に薬を受け渡しします。
すると巣全体に薬が行きわたり、数ヶ月ほどで全滅させることができます。

人に、ペットに 優しい安全性を確保

使用する薬剤は、人や動物への安全性が高く、直接触れることができないようになっています。
散布もしないから近隣への影響もなく安心です。

これからのシロアリ防除は セントリコン・システムに 決まり！

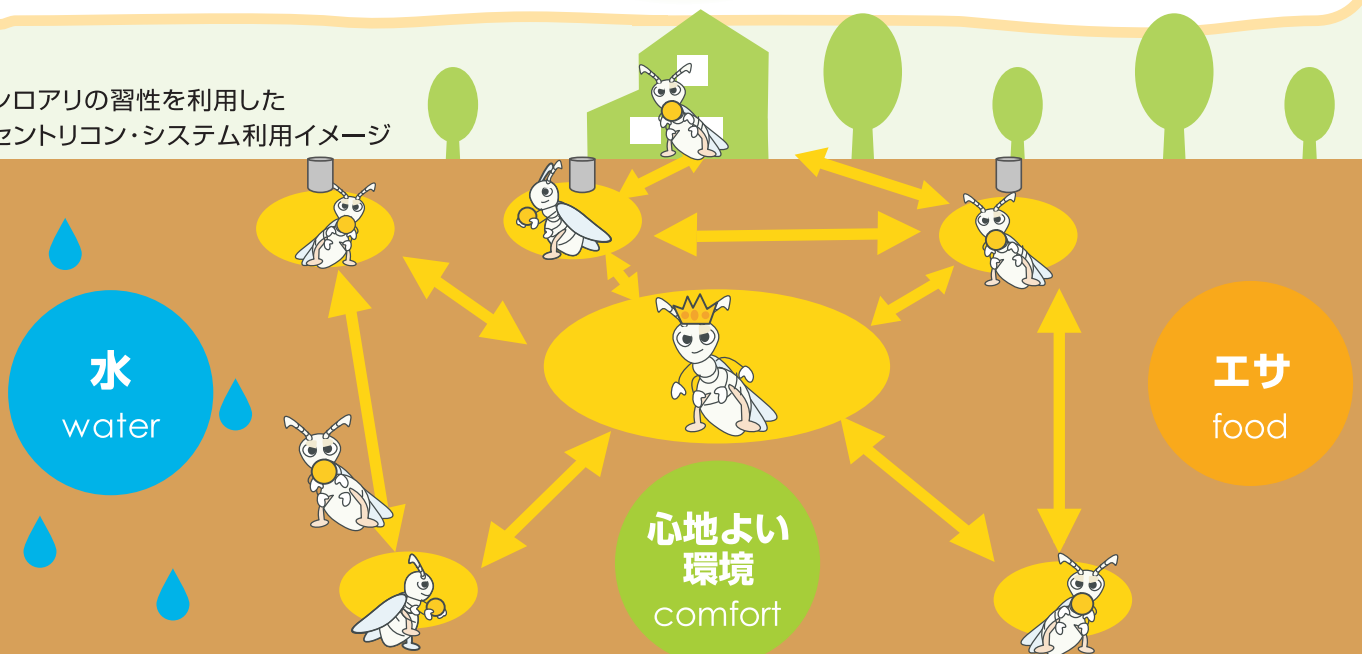
プロが調査、 施工、監視！

セントリコン・システムの特別な教育を受けたシロアリ防除の専門家が、調査、駆除、予防、そして監視まで行うから安心です。

環境への配慮

シロアリが「いた時、いた場所」にだけ薬剤を使用。食べ残した薬剤は回収します。

シロアリの習性を利用した
セントリコン・システム利用イメージ





セントリコン^{*}・システム 作業ステップ

調査・根絶、そして再発防止へ。

セントリコン・システムの作業の流れを詳しく説明します。

セントリコン・システムに使われる器材

① セントリコン^{*}・ステーション

地面に埋め込み、モニタリング・デバイス（餌木）やベイトカップを収納する容器。

② モニタリング・デバイス

シロアリの活動状況を調べる餌木。

③ ベイトカップ^{*}

シロア리를駆除する薬剤。

④ リクルート^{*}AG

地上に設置するシロアリ駆除用の器材。



作業の所用期間めやす

step1

調査
(モニタリング)



専門のセントリコンテクニカルマスター（施工技術者）がシロアリによる被害状況や活動範囲をあらかじめ調査。

その後、セントリコン・ステーションを設置し、そこに収めたモニタリング・デバイス（餌木）が食べられているかどうかを定期的に確認してシロアリの活動状況を調べます。

step2

巢全体の根絶
(ベイトイング)



シロアリがいると確認されたら、モニタリング・デバイスを、ベイトカップ（エサのように調整した薬剤）と交換します。

シロアリは餌場に仲間を誘導する習性があり、また同時にその薬剤を仲間に分配します。これにより数ヶ月で巢全体に薬が行き渡り根絶します。

※ステップ1の段階でシロアリがないことが確認されたら、ステップ2を省いてステップ3に入ります。

step3

再発防止の監視
(再モニタリング)



シロアリの巢の根絶後も、引き続き定期的にセントリコン・ステーションを監視して、シロアリが来ていないかを確認します。

シロアリが確認されたらすぐに、ベイトイングを行い、巢を根絶に導きます。

設置

モニタリング

ベイトイング

モニタリング

シロアリの棲息数

モニタリングは年に数回。お客様がセントリコン・システムを続けられる限り毎年点検作業に伺います。

ベイトイング期間はシロアリの活動期及び活性により異なりますが、春から夏なら2ヶ月程度。冬場は長く時間がかかります。

巢の根絶

契約期間中は、引き続き点検を行います。



セントリコン^{*}・システムQ&A

まだ良くわからないわ、不安があるの…

セントリコン・システムについて、お寄せ頂いた疑問をまとめてみました。

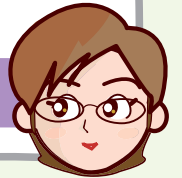
- Q** 私はアレルギー体質ですが、薬を使うシロアリ防除がとても不安です。アレルギーがひどくなったり、シックハウス症候群などになる恐れなどはないんですか？

ご心配はいりません。

セントリコン・システムはシロアリがいた場合にのみ、シロアリが活動する場所に薬剤を設置します。通常の薬剤散布をする場合よりも使用する量が少ないですし、シロアリが食べ残した薬剤もしっかりと回収します。

家やお体へのリスクは無いといっても良いでしょう。

ベイト剤の安全性に関する詳しい資料が別途ございます。必要な場合はお申し付け下さい。



- Q** 小さな子どもが庭で遊んだりするのだけれど、イタズラをしてカップの中の薬剤に触れるなんてことはないのかしら？

ステーション・キーでしっかり管理しています。

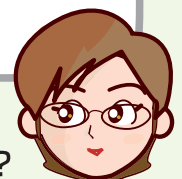
ベイト剤はセントリコン・ステーションの中や容器に密閉しています。セントリコン・ステーションはセントリコンテクニカルマスター（施工技術者）がステーション・キーという道具で開け閉めしますから、素手で勝手に開けることはできません。



- Q** セントリコン・システムって家の周りに餌を埋めるのよね？でも家の中の柱や壁にもシロアリの被害がある。外だけ駆除しても効果があるの？

ハイ、あります。

セントリコン・システムの基本は巣を根絶してしまうこと。そうすれば家の中の被害も収まります。ですが、シロアリがそこにいるのに!という状況も嫌ですね。そこでセントリコン・システムでは「リクルート*AG」というシロアリ被害のある場所に直接貼り付ける薬剤も用意しています。これを使用することで家の中に薬剤を撒いたり、柱に塗ったりする必要がなくなります。もちろん、その場で目に見えるシロアリをなくしたい場合は、そこだけ散布用の薬剤を使用という選択もありますのでご相談ください。



- Q** セントリコン・システムで一度駆除してもらったら、シロアリはもうでないの？

一度だけでは永久的に駆除するのは難しいです。

セントリコン・システムでは巣の根絶をしますが、一つの巣を根絶しても別の巣から餌場を求めてシロアリが侵入してくる可能性があります。ですから駆除が一度終了してもその後、定期的にお伺いしてシロアリが進入していないかチェックすることが大切です。

